

宮崎県都城市とピジョンが

「災害時における物資の供給等に関する協定」を締結

～乳幼児・妊産婦向け物資の供給体制を強化し、「安心して子どもを産み育てられるまち」へ～

ピジョン株式会社（本社：東京、代表取締役社長：矢野亮）と宮崎県都城市（市長：池田 宜永）は、「災害時における物資供給等に関する協定」を2026年6月24日に締結いたしました。

本協定は、災害発生時または災害発生のおそれがある場合に、都城市からの要請に基づき、乳幼児用品や妊産婦用品等の物資を供給することで、子育て家庭への支援体制の強化を図るものです。

当社は、赤ちゃんや子育て家庭に寄り添う企業として、自治体との連携による子育て支援や「あかちゃんの防災」の普及啓発に取り組んでいます。本協定を通じて、平時からの連携を深めるとともに、災害時においても乳幼児や妊産婦を抱える家庭が安心して過ごせる環境づくりを推進してまいります。



宮崎県都城市との調印後の記念撮影の様子



災害時優先供給物資

【本協定締結の背景】

当社は、「赤ちゃんをいつも真に見つめ続け、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にします」という存在意義のもと事業を展開しており、近年では地方自治体と連携した子育て支援を実施しています。また、「あかちゃんの防災」の普及・定着を目指し、2022年9月より「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」を推進し、「あかちゃんの防災」に関する社会への定着化を目指した活動を継続的に行っています。

都城市では、第1子からの保育料、中学生までの医療費、妊産婦健診費用の「3つの完全無料化」など独自の子育て支援策を実施し、「安心して子どもを産み育てられるまち」の実現に取り組んでいます。また、防災分野では、国際的な人道支援の基準であるスフィア基準に則った備蓄品の整備を進めています。一方で、大規模災害時には乳幼児用品や妊産婦向け用品などの備蓄品が不足する可能性もあることから、必要な物資を迅速に確保できる体制づくりが求められていました。このような背景を踏まえ、都城市では、「安心して子どもを産み育てられるまち」を災害時にも継続するため、備蓄品が不足した際の流通在庫の確保など、必要な支援体制の構築を検討していました。

この度、災害時にも赤ちゃんや妊産婦、そのご家族が安心して過ごせる環境づくりを官民で推進したいという両者の思いが一致したことから、本協定の締結に至りました。本協定の締結により、災害時における乳幼児用品や妊産婦用品等の安定的な供給体制を構築するとともに、今後は平時からの情報共有や連携を通じ、災害時にも迅速な支援につなげられる体制づくりを進めてまいります。

■「災害時における物資の供給等に関する協定」に基づく主な支援内容

本協定では、災害発生時または災害発生のおそれがある場合に、都城市からの要請に基づき、当社が保有する乳幼児用品や妊産婦用品等の物資を供給します。

【災害時優先供給物資】 ※カッコ内は主な品種

- ・哺乳びん類（母乳実感、スリムタイプ、災害用授乳カップ）
- ・レトルトフード（たべもの全般）
- ・調乳用水（ピュアウォーター2L、500ml）
- ・ペットボトル、紙パック飲料（イオン、果汁、お茶類等）
- ・おしりふき（おしりナップ）
- ・洗浄消毒用品（洗える除菌料） 等



災害時優先供給物資

■調印式でのコメント（要約）

2026年6月24日（水）に都城市役所で調印式を執り行いました。調印式には、都城市の池田 宜永市長と当社執行役員 ベビーケア事業本部長 大口 将利が出席し、協定書に調印いたしました。

都城市 池田 宜永 市長



都城市では大規模災害時に行政のみでは対応困難な事態に備え、民間団体等との災害時応援協定を推進しております。この度、ピジョン株式会社様からの打診により、災害時における乳幼児用品および妊産婦用品の供給等に関する協定を締結する運びとなりました。

人道支援の「スフィア基準」を重視し備蓄を進める本市ですが、大規模災害時の供給不足が懸念されます。この度の協定による備蓄供給体制の強化は、子育て世帯に大きな安心をもたらすものです。母子の健康を守るこの重要な連携を平時から深め、情報交換を通じて「顔の見える関係」を築き、緊急時に迅速対応できる体制を整えます。

ピジョン株式会社 執行役員 ベビーケア事業本部長 大口 将利



この度、宮崎県都城市様と「災害時における物資供給に関する協定」を締結いたしましたこと、大変光栄に存じます。当社はこれまで、赤ちゃんや子育て家庭に寄り添いながら、「あかちゃんの防災」に関する取り組みを推進してまいりました。

本協定を通じて、もしもの時にも都城市の赤ちゃんやご家族の不安を少しでも和らげ、「安心してこどもを産み育てられるまち」づくりに貢献してまいります。

【参考資料】



あかちゃんと
そなえの輪
推進プロジェクト

あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト宣言

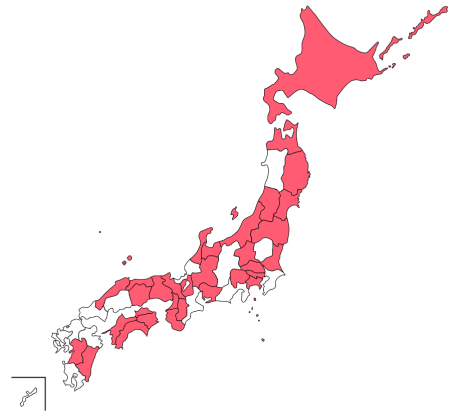
私たちピジョンは、これまで培った赤ちゃんに関する知見やデータを活用し、どんなときも赤ちゃんをまもり、赤ちゃんにやさしい場所をつくり続けるために、「あかちゃんの防災」をはじめとした、もしもへのそなえを広めていくことを宣言いたします。また、同じ想いで「あかちゃんの防災」に取り組む自治体や企業、団体と協力し、赤ちゃんにやさしいまちづくりを進めていくことを宣言いたします。

特設ページ：<https://baby-bousai.info/sonaenowa/>

あかちゃんそなえの輪 推進プロジェクト

〈賛同自治体 一覧〉全 57 自治体

美唄市（北海道）、滝川市（北海道）、登別市（北海道）、外ヶ浜町（青森県）、盛岡市（岩手県）、白石市（宮城県）、西川町（山形県）、朝日町（山形県）、南相馬市（福島県）、常陸大宮市（茨城県）、行方市（茨城県）、伊勢崎市（群馬県）、川越市（埼玉県）、行田市（埼玉県）、所沢市（埼玉県）、草加市（埼玉県）、横瀬町（埼玉県）、上里町（埼玉県）、品川区（東京都）、稲城市（東京都）、鎌倉市（神奈川県）、上越市（新潟県）、佐渡市（新潟県）、滑川市（富山県）、小松市（石川県）、大月市（山梨県）、飛騨市（岐阜県）、蒲郡市（愛知県）、南知多町（愛知県）、守山市（滋賀県）、甲賀市（滋賀県）、笠置町（京都府）、泉大津市（大阪府）、柏原市（大阪府）、東大阪市（大阪府）、岬町（大阪府）、三木市（兵庫県）、川西市（兵庫県）、三田市（兵庫県）、生駒市（奈良県）、宇陀市（奈良県）、川西町（奈良県）、三宅町（奈良県）、和歌山市（和歌山県）、北栄町（鳥取県）、松江市（島根県）、飯南町（島根県）、鏡野町（岡山県）、阿南市（徳島県）、藍住町（徳島県）、東かがわ市（香川県）、松山市（愛媛県）、高知県、宿毛市（高知県）、熊本市（熊本県）、都城市（宮崎県）、延岡市（宮崎県）



ピジョン株式会社



ピジョンは、育児用品をはじめ、マタニティ用品・介護用品・保育サービスなどを手掛けるブランドです。60年以上に亘る研究に基づき、製品やサービスを提供することによって、この世界をもっと赤ちゃんにやさしい場所にしたいと考えています。ピジョンは、赤ちゃんが生まれながらに持つ素晴らしい力を育み、すべての赤ちゃんがありのままに輝ける世界の創造を目指していきます。

赤ちゃんにやさしい未来に向けた世界中に広がる私たちの取り組みを下記でご紹介しています。
<https://www.pigeon.co.jp/vision-of-a-baby-friendly-future/>